

県南25病院「わが街健康プロジェクト。」 PRポスター入賞作決まる



久富亮さん

倉敷中央病院（倉敷市美和）を中心に県南25病院が展開している「わが街健康プロジェクト。」のPRポスターコンテストの入賞作が決まり、グランプリに川崎医療福祉大医療福祉デザイン学科2年久富亮さんの作品が選ばれた。

久富さんの作品は「つなげよう地域と医

療のわ」がキャッチフレーズ。患者や医療従事者、家族など複数の手がロープを握っているイラストを添えた。コンテストは大学生を対象にしており、5回目。県内2大学の学生99人が計100点を応募した。「医療機関と上手に付き合う」をテーマに、メッセージ性などをプロジェクト事務局が審査し、グランプリ1点と優秀賞5点、サポーター賞1点を選んだ。グランプリをはじめ

GPに久富さん(川崎医療福祉大)



グランプリに選ばれた久富さんの作品

め、優秀賞に輝いた県立大2年秦野紗英さんと溝上千加さんの作品計3点を各病院や倉敷市の公共施設などに掲示する予定。プロジェクトは、急性期から在宅まで切れ目ない医療を提供する「地域完結型医療」を進めようと2013年

に始まった。医療や健康に関する市民向けの講演会を開いている。他の入賞者は次の皆さん。(敬称略)
【優秀賞】中谷阿未(県立大) 瀧下光太郎(同) 小嶋千尋(川崎医療福祉大) 【サポーター賞】太田菜々実(県立大)
(山内悠記子)